(智 程 木)

(-)

皇帝陛下大連

製せる事件競生し時節柄顔 の必要に基く停船命令を無 まつさへわが海軍の作職上

の産業を輸送しある日養関通)英剛船

とはわが

万屢次の交戦國軍一これを容配し得ざるの

防空砂嚢積上

事

往 來

▲江口友清氏 (海拉爾會

十萬磅馬

処理

日英當局立

引渡完了

京協定に基く英田平

野の引致しについては、近に基く英租界内現銀、日英東

程

日本側より武廉總領事、大日本側より武廉總領事、大

英國船交戦國の彈藥輸送

わが海軍當局嚴重に抗議

正とは明かにわが作職上必要なる措置を延續である。 要なる措置を延續であるのなので、わが海軍當局に嚴重抗 ので、わが海軍當局に嚴重抗 では虚原丸は目下避臭沖に を追中で同館の軍客は十日

黄浦江深く進航を横けたる らず同船が数回に亘る停船

命

一碇を下した日向のタ

た、午前九時五分朝雲は第一 な、午前九時五分朝雲は第二 は、 一部九時五分朝雲はまれた。 本監朝雲に御移乗遊ばされ

市民の熱調流れる率迎裡に大連驛に御到着遊ばされた、建際に御到着遊ばされた。以下宮廷關係諸員を隨へさせられ、古川率天鐵道局長せられた。重なる光榮に

輝く大連繹構内は清掃のあ

新聞社 円円 五五五 十十 銭銭 銭円

談 市 義 井

取締上に融通性なし

住宅難の癌

モ離を救済するにはこれ以外の大きないで、現在の殺人的住場に即したの後、市内空地に期限附バラルを実許可等である▼是のである▼是のである▼是のである▼是のである▼とのである。

難なる故、許可

の如き小住宅の規格統一者 〈建設袋の鯛高、冬期石炭がの屋上に期限外バラック り首都警察廳は、保安〈火がの屋上に期限外バラック り首都警察廳は、保安〈火の厨上に期限外バラック り首都警察廳は、保安〈火 お曹祭の取締方針を時局に 都曹祭の取締方針を時局に 住宅問題の解決には先づ首は急迫してゐるのである▼ ら資材がないのだ、家を建

の豫定である 車で勝國する 中藤地史公使、小川書記で、稻畑太郎氏一行も同で、稻畑太郎氏一行も同

作原

阿淵

長篇小説

市岡遺伊親祭園小林一三、 南の途にあるが、十四日滿 を果し目下シベリヤ經由醫 を果し目下シベリヤ經由醫 を果し目下シベリヤ經由醫 を果し目下シベリヤ經由醫 を果し目下シベリヤ經由醫 で果し目下シベリヤ経由醫

遣伊視察團

到 + 3 A 科賞室水 金佐仮板 特誉第一 印笔 要 職餐行 人人人 行月月

内被河

奉迎慶祝の 御容麗

御退艦·大連御發 番バースにピタリ横づけとなり、同八分陸軍軍装変も御票々しくより御退艦、港口に吹鳴するフォッグ・サイレンのうちを同九時、息體砲股々と奪くうちを「皇帝陛下には御機繊剛羅しく午前八の朝海上一帮は細雨さへ交へた霧に閉されてめでたき乳白色のヴ順要港部より差週しの水雷艇、雉、鳩に誕られて沖合に假泊一夜瀬 たき乳白色のヴェー のおき同九時五分朝のちを同九時五分朝

陛下には長途の

重慶

米のモン

主義是認川

大統領の各大陸におけるモ

三十一分御召列率は再び

へ向はせられた 一路関都

つて堅持され来つた既成事

賞の不

務就中九ケ関係約の義務

第三部 卒業式

御上陸、御歩を印せられた に御會釋を賜ひつゝ埠頭に の場所を明める。 の場所の場所

へさせられ古川率天**娥**道局 張侍從武官長等**扈從員を随** 帝陸下には熙宮内府大臣、

* 移させられ奉送者に御會釋 始御起立遊ばされ御磯車時 裡に御君列車はすべるが如時十三分格列者全員最敬禮

奉拜者感激

奉天御通過



第一日于本部長

爆撃を加へ多大の職果收む

佛の豪華船 英海軍に拿捕 英海軍に拿捕 英海軍に拿捕 一大海軍に拿捕 一大海軍になれば大西洋 で豪華船として知られた四 一大海軍になれば大西洋

和 太田憲兵隊特高課長、川村 正金支店長、英國側よりホウイト總領事以下陽係者立 自渡しを行つた。引渡された現銀の處分については一 た現銀の處分については一 た現銀の處分については一 船イル・ド・フランス酸け シンガーボルに入港したが フランスの對獨降伏によっ フランスの對獨降伏によっ がに抑留されてゐる 下海 電無 池上洋行

れを見下

投務ルートの問題、香港と であるが……

屋りあがる議題、計 歌洲いかに動きつゝあり

生活と國民意識の中から

『南支〇〇基地九 日 致 国 前日に引続さ九日午前廣西 前日に引続さ九日午前廣西 前日に引続さ九日午前廣西 前日に引続されたガッ よび附近に堆積されたガッ 政治の神臓こんに 政治の神臓こんに て、皇帝陛下けふ新京に御訪日の盛儀めでたく終 その日く

を賞讃してる。 を賞讃してる。 を賞讃してる。 を関切な事に、 を関切な事に、 を関切な事に、 を関切な事に、 を関切な事に、 を関切な事に、 を関いる。 を関い。 を関いる。 をしる。 をし。

移動敵軍爆擊

昌が同日午前十一時五分米 ある 「日子」 おが軍に誘順し直ちに和平 高を中権・一時を表に表示では南京に到着したもので は南京に到着したもので は南京に到着したもので 空から歸順 清陸、愛機とともに空より 同日午後三時五十分わが占 同日午後三時五十分わが占 **製輸送機に搭乗して** 重慶を脱出

す情炎を遮ぎるや

つの魂、灼きつく として離れ行く二 受しながら否要し

への二人、觸れむ

佛軍復員 布告 でイシー九日姿幽通」 の所は獨佛伊休最協定に基 での主ととなり九日右に闘す る而告を發した 日力 き理智の流れ 節一四 雅 四 即次保津島 方 日 大 原 佐 年 久 竹 監 督傳子子 主流

● 「三日から丁二歳 金ー で送り返す行事で念佛、の人々が集まり大脈ひをで で送り返す行事で念佛、の人々が集まり大脈ひを するのであるが、防護演

であらう

仲介取扱ふ事になつてゐる

異色"サロメ"に人氣沸

本南 は、て 自衛防 渡 に たった で 1 人の は 2 人の は 3 人の は 3 人の は 3 人の は 3 人の は 4 人の は 4 人の は 4 人の は 4 人の は 5 人の は

りなく破工したので

皆祭を執り行ふこと」なつ

へるが庭況を豫想される 部を終へ再び夜の部を迎 展示蒲場拍手の胤に査の

協闘 こ石炭 實地研究會

玉川學園

今夕大同公園

土地家屋買いた

日續く寳の夢

十五、六日

奉告祭 献

苦笑劇を伴

市加茂町奉天公會学並に公告を行ふ事に公告を行ふ事に

統管

下・盆の

(日 曜 木)

第三回·首都聯合協議 日 H

何なる民族も植民地的な小満洲間に於て過去の如佐滿二十年の経験から進

愛ふ

り全國 的問題 である本 ・ 一後零時半午前中の日程 ・ 一後零時半午前中の日程

主事は大のや

傍聽席早 も市民

「暑さの折柄、上衣をぬぎ打ちくつろいで懇談し の宿題に早

見せ傍醴席までぐつとくだ。 関場にばつと和やかさを投 がつけ本會議の特殊性を遺 がなく弦揮名議長の片鱗を



同推進し國民精神總動員體の理念相賞の意圖の下に協会を表現の大めには各民族共通

日町會=家庭防護訓練

ーソウ合訓練

附近一防毒救體訓練

がける統監の訓練査関個所および時 に至る間實施すべき新京特別市準 に重る間實施すべき新京特別市準

全競合=防火訓練 三中井ピル=ソウ合訓練 三中井ピル=ソウ合訓練 を子園民學校=防護訓練 女子園民學校=防護訓練 な子園民學校=防護訓練 の第二回空襲警報解除後 本第二回空襲警報解除後

統監查閱·特別

し弟忌明に 電②三九〇三 科

訓練 ・房産ビル=ソウ合訓練 ・長春區大馬路=ソウ合訓練

内東二條通り一一カフ 義金寄附 亞細亞會館主

ものとす、家庭防護班の各を指定し町會指導者自らこ

人は強め統監部に報告するれが防護訓練を實施するれが防護訓練を實施するれが防護訓練を實施する

學字晚的故法

▲ 首都聯合協議會 於國防會能午前九時會能午後二時人會能午後二時人會能午後二時人會能年後二時人會能年後二時人會能年後二時人會能年後二時人會能年後二時人會能年後二時人





ドイツ公使館を通じて山と出版物目鉄の寄贈を依頼し 獨逸か シャの文献など

會にとどけられた、これは積まれた資料が滿日文化協 ピヤ、ギリシャ等の美術、 (ド) イッは勿論、ナ

麻雀同業組合 第廿九回献金 一廿九圓卅錢を本社寄託

は同寺では十三日から三日間禮信徒宅へ棚經に廻りの施餓鬼。十六日は同寺で施餓鬼、十六日は同寺で施餓鬼、十六日は日間を入時から同寺境内で精鑑と、十六日は日間を入時から同寺で加護鬼、十六日は日間を入時から同寺を加護鬼、十六日は

たが、多数多觀を希望して

第一、建築技術者(中等工業本にて可) 三名 一、建築技術者(中等工業本にて可) 三名 上意事項

一、必要書類

五三

者住の身元引受書、市内居自筆履歴書、市内居 五六 番組

> 七月二十日迄 数十名 東二條通十六(平本洋行前)

一、女子事務員、芸術・八歳以上二十五歳迄齢十八歳以上二十五歳迄

申込場所東三條連十六公平申込期間 七月二十日 東京大相撲中茶屋 新京交通株式會社教育係治書類了提出申込相處實

常品所在場所 満洲中央銀行麻務駅 見午後二時入札即時間札 中後一時より下

古希望者 (木社教習係迄書 二、提出書類 七月十七日

資運

日本内地人にして身元確實にして成べく保累なぐ 引き、希望の方は自譲産際書及寫貨携帯の上午 中に來所相成たし 中に來所相成たし 中に來所相成たし 新京特別市團樂略二)にと 新京特別市團樂略二)にと 新京特別市團樂略二)にと 大田本内地人にして身元確實にして成べく保累なぐ 本人面談の上優遇す 辰村組新京營業所 高東 大〇七番 いい人人 東洋 京市中央通十三番地 美女給さん大募集 0 會葬御禮 安全花火ご玩具陳列 利 共益 用機 新京富士町三人三新京富士町三人三 **登** 利 利 和 取 成 一 同 处 所

里山の商品券

正確本位、

完結本位

==

六三

=3 EO

不動產取引所

1.10 0.25 1.25

1.40 4.43 7.46

五日より十一日迄 料金九十銭

松も外間もないといふのは お百度を踏むのであつた。 お百度を踏むのであつた。

アパートMに住むQ君は 所謂美男型で、ちよつとし た才士、若いサラリーマン としてはまづ申分のないメ に惚れられたことがなく、 機度惚れても振られてばか が

H 12.00 2.45 5.31 8.15. 鬼 あ さ み 12.65 3.40 6.25 9 10.15 10日より12日まで 料金50セン

空

1 記載忠! おいまが熱演に描く赤

京



は 音樂

配の一四の五

春座

を映置検閲とは別個にシナリを映置検閲とは別個にシナリを映置検閲とは別個にシナリオには断育性などをそれぞれ積極的化、数楽性、女化性、教育性などをそれぞれ積極的であるととなり。

 ニユース
 11.0)
 2 50 6.40

 アトラクション
 見玉好雄一行
 11 40 3.30 7.23

 支那の夜前篇
 12.35 4.25 8.13

 9.98
 支那の夜後篇 1.53 5.43 9.28 10 20 三日より 階下一圓廿錢

帝をする。 次週エノケンのワンワン大将・だんだら繪卷

12 00 3.13 6 34

12.40 3.50 7.14

2 02 5 24 8 46 10 00

人日より十一日迄 料金六十錢

披露特別與行十四日豫定

とゝなり七日午前九時半新 京韓發列車で大連へ向つた が富分の間同院で靜養の豫 定である

秋の外畫

的向よへ内務省乘出

國菊龍 子子代作郎郎介 定豫切封日四十

12 40 4.02 1.37 4 59



舞踊公演會

して果てる楠公の悲壯なに七生報國を誓つて自双に七生報國を誓つて自双

黑加字 ?邊田島 るは子實子兒載 共



駐職義甲雲 大 友彩すの世八一日 英女のの



頭が

展は以不管尾のお指属を頂戴いたしたく で陰に推るいたしました。 例の、底元のする鳥居の のお指属を頂戴いたしたく。 で陰に推るいたしました。 のお指属を頂戴いたしたく。

居を、向ふに廻して、館くして、口の利きやうが無いして、口の利きやうが無いして、名の浪人の氣骨を受するよ。當時、この鳥

之 志

(70)

海光 前海 前海

商

といふ道理を知つてゐた。 その擧句だから、いつも のやちに、好い顧をしない 巧く徒きつけるつもりの 味十郎が、失敗したのも、

『昨日、その浪人は、役人 鳥居は、陣十郎に對して たんだん辛辣になつて來た 9、橋場の浪人組の世

を失つては、芝居は打てなのいと云つて、世上の人気 否、さらで無い。その浪 のと、ことを恐れたのであ で、ことを恐れたのであ

写ろその溴人、召浦れ!』 「不埓の溴人、召浦れ!』 が、やがてまた考へ直して が、やがてまた考へ直して 品市元

しかし、それだけでは濟をかいた。

やるといふ約束はしたが、 それは鳥居鎌巌個人として 約束をしたのだ。南町率行 として約束をしたのでは無 い考へ選ひの無いやうに』 では、はい!

の重息は、いつもの で くばかりだ。 家に相違の陣十郎、違々 家に相違の陣十郎、違々 を強・悪辣の半面、鳥居 から鼻へ抜ける男でもあつ た。 昨日、漢草奥山に於て、

公債株式は 現物賣買

新京中央通廿一番地



日滿鐘新大 **公**范表表合作式美 | 東

東京株式 短期) (10年) (10

各地株式市况

を変えたん(小さいである) ででは、一次である。 ででは、一次である。 ででは、一次である。 ででは、一次である。 ででは、一次である。 ででは、一次である。



し機される

を分配所能せし

では、それ以上、惟むべきないますが、火の玉お瀬こそは、それ以上、惟むべき奴がと存じます。女のくせに、徒黨を組み、お上の御蔵光をも怖れ以不超者。 先づお源を聞して戴くことが、根を断つて薬を枯らす手段では無からうかと、惲からずがら根づいたします』

数を突いて蛇を出したわけで、夜中わざわざ何の為に 出かけて來たのか、分らな

◆外別院块。 ◆月間審 三弗七七仙間分量 ・月間審 三弗四七仙 ・月間審 一志三片1×分七 ・月間審 一志三片1×分七

が、恐らく天下に、幾人あるであらう。どうも只者であって、能く

THE HE SHE 婦人科科

田島醫院

藤木ミツ

農長 田

元二六の七

ツコスマの様皆 千葉 泰樹 山高 南旺峽篷·東賓提 謙 太保 fr ないというないというとう

萬一品切の節は

邮

會社組合設立五 法律顧問 及際 法律顧問 及際



盡映念記船大竹、松年百六千二元紀 三桑佐川田 日 分崎中 浦野 利弘絹 光通 水戸光子・三浦光子 ·高田浩吉 川樱野日 封 滿昌敏英陽 美 子子子子子光彰純子 は 集河齋藤奈高飯岡 隨 山村藤野良松田村 しき 院 正黎達秀眞榮蝶文 潾 葛羽出東忍若木森 水暮川 文貴重光節絹干さ

査に濃絲の装ひも 正常

れ四千萬民草の歌呼にわ

影

満洲興業證券

科協定方金告債務 新京永樂町四 水和十 河 被 荣 忠

るところである、とは淋州國四千萬

であるべき高邁なる の方面からなほ更に の方面からなほ更に

なる親邦日本帝國肇國の淵源が悠久 歩を國都に 印せられ程御恙なく十日回鑿の

受くも皇帝陛下には御旅 一登 國 省長 を招き

民 草 喜 の式年に當り一億一心の明れた皇帝陛下には、尊き御れた皇帝陛下には、尊き御れた皇帝陛下には、尊き御

談情磨須

務省情報部長は右に闘する のでゐる、十日午前須勝外 つでゐる、十日午前須勝外 從來のモンロー主義解釋と く語つ

夕陽も感激に燃ゆ

ル大統領の離明は畢竟「東 洋の問題は東洋の手で」と 洋の問題は東洋の手で」と

なでその名の如く東海よりの 類かしき回襲を迎へ奉り御 を右に開いたのである、午 後八時漸く夕陽が西空一面 後八時漸く夕陽が西空一面

御列は整々凛然として迎輝 御列は整々凛然として迎輝 等き御使命を果され撃興は 今こそ御窓なく帝宮に回撃 っこそ御窓なく帝宮に回撃

迎の群々はまた新たたが重々しく閉ざされたのという。 でも楽迎者はなほそのでも楽迎者はなほそのでも楽迎者はなほその

本までもないが、雁門陽と北京のそれであることは三北京のそれであることは三

カの溢れ出づる決治

の二遠は従來漢人の農古制 ・軽観出來ない、居庸鴈門 ・経事的コース

による北支との境界検設定による北支との境界検設定は北支をして一種の政治的 安全感を保たしめるために 必要なもので、之に嫌つて で、之に嫌つて で、ないないのだ

等に改修するとして、 総となり而かも現在にては が簡を以て完全に交通社 の場所さへもない膣豚で ある、而かも現在にては 此の危險にして貧弱なる にして貧弱なる となり而かも現在にては があるが、それは結局 でありい地方でしかあ

りも現在の蒙古政権は遙か に低位にあることを如實に で低位にあることを如實に でであるものにして普

と解する旨次の如

左右するもの 獨伊會談で左右せん 散線視察中のチアー

説の主題は左の知見の交換を行つた

はノーフオータ以南の東南 雑であらうとみてゐる。な 雑であらうとみてゐる。な

國外交に 東洋の問題は東洋 ル大統領聲明の解釋 度 によれば一日平均七千名が 一 は大體六ヶ月以上の訓練を を さらに動員は大規模に繼續 さらに動員は大規模に繼續 さらに動員は大規模に繼續 の手で

目指すは英本土 ご次會テ 外相の テ洪首相訪獨下西部 豫想される -ハンガリー首相は

・ はチアノ・イタリー外相がはチアノ・イタリー外相がはチアノ・イタリー外相がはデアノ・イタリー外相が

ア港佛艦隊

武裝解除受諾

のレ英酸

○○基地会員 ○○基地会長 = 海軍航空線 の村松部線は七月上旬數回 の村松部線は七月上旬數回 ・ 一直り 新木縣 〈南昌東方廿 ・ 一点面を求めて反復攻撃、告 ・ 大師を求めて反復攻撃、告 ・ 大師を求めて反復攻撃、告 ・ 大方面なよび廿 ならびに機断を爆撃を加 ならびに機断を爆撃を加 る職果を收めたり 拓林縣周邊爆擊 トフロイ提督は英海軍提出 のフランス艦隊の武装解除 に関する條件を受諾したと キサンドリア軍港碇泊中の 関連)アレキサンドリア五 関連)アレキサンドリア五 をおき梅本散

ならず常宮く贈々回襲あら 一億四千萬の歓呼は此處に 一億四千萬の歓呼は此處に

運命は

9

圏があるといはれてい 数は現在百六十萬に達しこ 数は現在百六十萬に達しこ 全體主義へ 佛首相闡明

日佛交涉

(天津十日愛國通」去る四日から閉始された治安和日日から閉始された治安和日本ので一先づ完了、一兩日中に日停兩國總領事が會見を宛打電(或は携行)承認を宛打電(或は携行)承認を宛打電(或は携行)承認をが自れば直ちに現地においてが、 本との間に正式調印が行はれる

自動車小賣

東京宮田製·堅牢實用車 アサ

名古屋岡本製・軽くて丈夫な リツ號自轉 Ł 號自

慶美· 輕快· 紳士乘用車 自

卸部 並に附屬品直輸入 一土工運搬用リヤカー

通學用自轉車は特に勉强致します ブ 型自動車部 ン號自動自轉 自 動三輪

子子 供供 自 動輪 車車 入荷

ーレーハ・ーカドイサ 集募員交外 クツラト型箱ンサトツタ 品 古 人地內本日但

病滅中のところ 選出ーバルボサ 電流中のところ 往 3 大三 五〇

(日 曜 木)

意立立

縄山により反對に山西より門よりの政治經濟指導は隣底の重大脳門であり近年雁

類欄をしにら分量、 鍵膜質或蒙うノは從 適せ現は古、一恐つ 四分ノ

ある、斯くの如きは従来 となっ は勿論經濟的にも 太原の二地を歌 唯一の

ぞ次に來る 要することなり得ない、又

B

0

が國際關係の複に期待出來ず、

を持つするべき自らの鍵
であらう、八達職は現状に とあらう、八達職は現状に を持つするでき自らの鍵
である。

を持つ蒙古政権は動力線た

英伊海戦 にロンドン九日設園通」英 海軍省侵表=十日未明英體 は中部地中海某所におい てイタリー海軍と衝突し、 一英體は伊主力艦に命中弾 るが、同時にジブラルタル

本自然本学、東には都経山 を仰き西は離宮に對し俗に 関亭子と稀せられるのは同 一社内の殿字子と稀せられるのは同 では選が黄瓦を以て革い 大個形の覧字だからである には互大なる須 世内の殿字亭や獅子湾に を開きる、関亭に立つて である。関亭に立つて である。関亭に立つて

、大の関に尺級法王右山成を邓て後骨特月十る

後方には琉璃製の華麗な六

は門正頗の調筒も無たを山土特西のし十畳蔵を外乗 書を門る頂式るののる遡にのに來でた歳太月州東 門経内像上佛須で制西り版道をのあ熟め后を無期

たものか、騒擾的な事がら、益す以て不可解がら、益す以て不可解があるのでも

は 給統制は関滑なる運營を示し りを割を順調に遂行する 動を期待されてある をすり達成の強力な動 をすりを関係に遂行する をする。

國内勞働力確保に

政府は農民の負擔駆

協和會に協

等働者使用者側に對して終 働統制法の遵守方について 協和會と連繫 作興運動ともない、更に関連しているが、更に関 改會は最も勞働者の蝟集す である、勞務監理者との懇 である、勞務監理者との懇 は既に四月より行動を閉一いち愛勢精神作男3x1 かち愛勢精神作男3x1

について質疑を行ひ待遇劣

協和會はこれが開整愛勞精神が

の三段構への工作方針を端 愛勞精神作興巡回班の

(日 曜 木)

英支國

境線を衝

英支國境線

避離民英支国

皇軍の翼下に歸る

四 である折柄、端鏡期を整へ ひ全痛に對し材料の蒐集に 地は主要食糧を中心にその の出廻りが活譲になづて来 地は主要食糧を中心にその の出廻りが活譲になづて来 起し之が再検討再强化論が ころで、今後の統側方針に 起し之が再検討再强化論が ころで、今後の統側方針に を表現数等の收貨收買配給 り、この傾向の濃化に對し 機構に對して種々論議され ては當局も多大の注意を挑 り、この傾向の濃化に對し

生むに至つた原因は勿論政府の出荷促進工作、東ひは雨期に入り手持ちの解放等もあるがこれをソウ合するに大體左の諸點にあるものと見られ今後の成行は関ると見られ今後の成行は関る

良化す

通化、奉天鏡西、朝陽、海拉一既に實施した經驗に鑑み之。 等働者を供給する地區即ち 作は一部熟河省、錦州省に 鈴州省に 登である、愛勢班の結成工

作は一部熱河省、錦州省に 密である、愛勞班の結成工 をである、愛勞班の結成工 大連株式(短期) 密付 大川、 密付 大川、 一 第三 大山、 大 新 大山、 大 新 大山、 大 新 大山、

避済の監理方法、 理者の監理方法、 を構り出しに を構り出しに 回を素安=大連埠頭間に夫々一車 (三十トン) 宛實施するこ とも三ヶ月間連續 して行ひ、輸送途中における大豆の減量、品質の變化 等を詳細に調査して粉束の 本格的實施に備へる管であ 本格的實施に備へる管であ

商况件目

各地将式市次

興安大路五三六

敏速無料で配達します

販賣所

中西果實店

0 海陸物產直輸出入商 A 東亞物產洋行 支店 大浦、上海、天津、合津 新京電話(2)一九八八番

書店ニアリマス 二二二一一学校 本 蛤姫と 漫画と 鼠G嫁入

手形交換高 十日〉

MQdW, 122, M

辨 義慶 經

ホン三册! I

电 》 ポ

を見たので近く 原が合理化確保 を開するが、 であるが、 であるが、

電

專門店

一吹出もの盛

の絶動排除方針を対についても見らずにおいても見らずにおいても見らずにないでも見らいでは変易の強硬なる態がある。

骨の病

運動具と服装の店 产品 與安大路 與安己及 英國人自身と雖も、さら じ得ないところであるとは誰も信 に得ないところであらら 程にあ

會社融通耕作資金の集中を 一會社融通耕作資金の集中を 一部では、 一述は、 一述、 一述は、 一述は、

化續

金融引移り を発験自社を始り なつて來たので最近各會社 並に土建業者方面より手は があるに至り々

試驗輸送

大豆のバラ積

関係方面からその成績を注 自されてゐる滿纖の大豆バ ラ積輸送はこれが使用に宛 でられる有蓋鋼騰貨車のド てられる有蓋鋼騰貨車のド で改造のため實施が選れて

上方大名料理 御存知の 立喰の山田

大星の酒藏にて

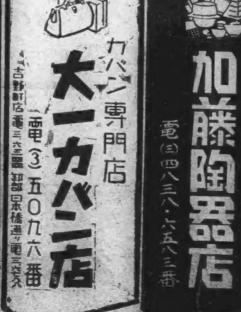
製造·販賣

》/ 既製品洋服類雜貨 丁目 ない がっしい 作業版 関版各部で ボーバ 背楽服 ズボン野・ジャ

本院(青陽二二階)電路公人 電③二七五五番











0)

一 今次の歐洲戦争に於てドイ であります

性とがありますがこれは食品の中に含まれてゐる無機質によつて定まるもので辨明性食品です、たとへば肉類や白米はその例であり、カリウムやカルシウムを多く含んだものはアルカリ性

雷、扁扶腺炎、中 耳 炎

疗、化膿性外傷

膀胱炎

とがありますがこれは食

酸性食品?

一時ドイツ海軍のW 学をさけてニューヨー が指に避難してるた本 の豪華船 タイン・オ

ス・入港したので再び世人 を驚かしてゐる 五月廿六日二隻の英 園巡洋艦に守られた室 堂たる船屋がケーブタ

英巡洋艦二隻とであり 何れも二萬トン以上の 解にはオー気トラリ の船にはオー気トラリ の最にはオー気トラリ に向けられるか、兩國 に向けられるか、兩國 に向けられるか、兩國

を関いてきなることなきやり、第0階のできやう、そして野の自標となることなきやり、そして野を保つて些かも智局より非の配のできやう、第0です。

マ・・リー は短火管制 になり、而もその中で各目 となったとになっために を かっことです に 変え で は を かっことです で からしても 歌 で あんから に なり、而もその中で各目 となったと

又除り度々出たり入った で被募してある時、治理 に疲勞してある時、治理 に疲労してある時、治理 に疲労してある時、治理 に変勢してある時、治理

※…夏になると消化不良症 が多くなつて来ますが、こ の病氣の原因は未だはつき りしてゐないので治療法も 響者によつて異つてゐると

汽車が走るために燃料を必 の活動に騰じて食物を横る で、多過ぎても、また

でたる日必

今日から

は

職政物の推積してゐる所な は家蠅ですがその他白蠅、 は家蠅ですがその他白蠅、 で人糞や馬糞や鹿芥拾場、 は家蠅ですがその他白蠅、 は家蠅ですがその他白蠅、 は

は、中く蝿も多く集つて来ます。 他が高くなりますから、から いふところでは卵の孵化も 中に酸酸作用が起つて温度 かるところでは卵の孵化も

がナナは皮を剝ぎ貸中から二つに切つて井に入れレ ち二つに切つて井に入れレ を上から注ぎ

を

6

何よりも馴除が

其

の繁殖

三十分間に百から で嫌いに十分間に百から で嫌いに十日位で、 を好んで喰いに十日位で、 を好んで喰いになり、 大きと想像も出来ない。 なり螺になり、 大きを好んで喰い、 でしますから不動がでした。 である。 でものだし、それが でいる。 でものだし、それで でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい

要ですが、幅の繁殖力は絶水ですから、一匹や二匹づつ殺してゐたのでは仕方がったするのがいよのでは仕方がったする所をないやったするのがいよのですが、年れには例へば塵埃箱や厨が敷が撒いたり石油、片脳油との類を水に混ぜて注ぐかし

はい時期とたりました、新 京各學校及び市签ブールも ることでせうが、水に入る とでせらが、水に入る とでせらが、水に入る を に付ての種々の注意すべき

が飛び込む前

の御注

意を

は行の直後も避ければなりません。次に耳垢は平 素がら注意して除まして 素がら注意して除まして 素がら注意して除まして 素がのと、耳痛、外聴道 では泳ぐ前に必 がに身體を冷すと身體の表 面の血管が一時に收縮して がります。念 では泳ぐ前に必 がのところでは泳ぐ前に必 がのをって行く をうに、シャワーの設備の あるところでは泳ぐ前に必 がのをって行く をうに、シャワーの設備の あるところでは泳ぐ前に必 がの表 では泳がりくなり、心臓 がります。 を変すことに

が割 "

要求

が、歌帝人五を沖戸ではなり、 一本のでとは、一本のでは

サラビア、プコヴィ

店

| 改は直ちに水よ | 要です 村中商會新京支店內新京特別市農業路一四〇號新京特別市農業路一四〇號

を はます、 が か や が の 被 早 中 に ある ド ク 然 の 被 早 中 に ある ド ク 然 の 被 早 中 に ある ド ク が の 被 早 中 に ある ド ク 手 ひ馬 の作用をあらはします の作用をあらはします の作用をあらはします の臭氣止 B

も水 なら かも ●、前椒を少々振かけてを 値の所を匙でえぐり取つて 花ちをそいで採二つに割り 落ちをそいで採二つに割り

頰

v

+

食パンはあまり新しくたいものを選びまはりの強いものを選びまはりの強いしたのでは除いて鮮中の白いところを三つか四つ白いところを三つか四つらば、玉葱は微塵に切り玉されば割つてよくときほど、歌かてよくときほど、歌かてよく混ぜ合せている。正数のでよく混ぜ合せている。

報告によると、これは科學 報告によると、これは科學 の病氣に對する抵抗力を高 めることは疑のないことで あるが、右の先生方の研究 はアルコールを飲むとヴィ タミンAが、體内における た、犬を用ひて實驗したと た、犬を用ひて實驗したと

を 切ります、これをヌリケン がにまぶし、次に関つてよ 粉にまぶし、次に関つてよ が は 手早く揚げ紙にとつて油を 乗 切りますパナナはあまり揚 げ過ぎると味が悪くなりま が よがりましたらあたた か す、場がりましたらあたた か す でする

のカッレ・

このスープは元来病人向き もよろしく見た目にも美しいところをラードで揚げた ターで狐色に焦がしたもの をバラバラと浮べますと西 をボラバラととであるといいところをラードで揚げた

ほうれん草の

トーニ 玉子 酒の 一般の常識となって ある 一般の常識となって ある でうであるが、最近米國ロ ・ なつてゐる、もし特效があ なってゐる、もし特效があ なってゐる、もし特效があ 疾患に對すると同様な效果 疾患に對すると同様な效果 の科學的根據 はあるわけである

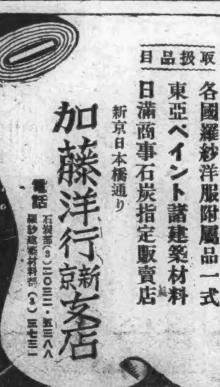
ルコール

・ソースかけ 十に分け前の胡瓜のくり 状いた所を水氣を拭きと つてその中へ詰めます、 この肉の方を上に向けよ く傷氣の通つた流籠か蒸 器に並べて二十分間ほど 器に並べて二十分間ほど

候は必ず水刷毛をなさるかきらひならば、粉白粉のです。この場合水白 スト

1つて始めて完成したので あるが、関來類似模倣品が あるが、関來類似模倣品が あるが、関來類似模倣品が エンザ菌、肺炎菌、脂膜炎に限らず化膿菌、インフル 年来の慢性症にも良く表効って急性症状は勿論、十數 を く治癒期間を著し と く短縮し得るので經濟的で みることが治療の莫の使命 と なることが治療の莫の使命 助で確信があり、副作用の ルを選用されるから効力の 息に對し 懸念も要しない。テラボー 菌、大腸菌其他の細菌性狭 殿で明である。 ルの特に優れてゐる點は ることは多數専門家の質 母家は正しい認識に 的の速動を現はする される所以で が確宜と云ふだけで 文獻抄錄集选是一 あるつ

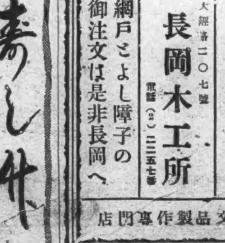
高低壓配電線 內外線工事用器具 通信用材料器具 通島/ / 京新 電







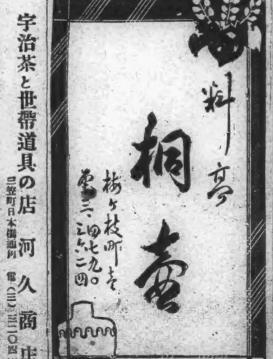




占くて信用ある店

個人

商店





京

……行されてゐる、在一京軍警尉問と國防費班各人士間に空前の人氣を呼んでゐるが既に踏縠の準備新京カフェー組合主催本社後稷の「カフェー演響大會」

金献納を目ざしてらだる様な暑熱の中を懸命に稽古を観ける綺麗ところのそ……会社間に空前の人氣を呼んでゐるが既に諸般の準備なり猛稽古は益寸はり切つて綾……今次三日祖合主催本証後後の「カフェー演響大會」は玄資期日が迫ると共に國都……今

ー演藝大會

女給さん

日も汗る

い、パックにはしだれ御が垂れ下り夕方の微風があつて凉しさうだが暑かされてゐると言つて良いだらう、虞山のみづくしいエロチシズムので大王山路ふみ子の驫を願さうとするハリキリ方、現在の新興の新勢力はいたは新典の「嘆きの花傘」に於ける眞山くみ子と字佐美淳、眞山くみ子とは新典の「嘆きの花傘」に於ける眞山くみ子と字佐美淳、眞山くみ子 ラ

出出雲作「玉藻前三段目道とこにどうしてござるやらどこにどうしてござるやらどこにどうしてござるやらどこにどうしてござるやらどこにどうしてござるやらどこにどうしてござるやら はれる程の富も名も命も何はれる程の富も名も命も何がま」ならぬは浮世の常、だって、現るはなや小棍さんにはれたらい。

結局小梶とその男との経 のまことに負けた友右街 切たる戀の物語り、戀の 切たる戀の物語り、戀の 切たる戀の物語り、戀の なと言ふ血を吐く様な知 なと可なの のまことを数へて先つ絕数 ない。 上讚の切や衛戀

一愛子クン

審で暫く延期 東寶映畫「山田長政」の泰 関ロケハンは、歐洲戦の影

家に一瓶

山田長政。の

かり

ワンカット

健康を齎す築養素です

のエピオス能、それ

即ち胃腸を丈夫にして

演高

るが之がいざ自 一日本文化中央聯盟主催、紀 コンタールは廿五社、四十 七本百四巻の提出作品から 大型で十一社、十三本を建 と世四名の審査委員が連記 大型等で優秀作一篇、住作三 を投票、五日午後三時か ら同聯盟會議室で聯盟側松 本事常務理事、伊賀良一理

お子にちの消化不良

ご主人の疲勞や倦怠

を防ぎます

奥さまのお通じを

規則的に改めます

化 映 畫

哲學を讀む女給さんあり 人役を樂にこなしてゐ 者は「家庭教師」の水戸光子所長賞を制定、第一回受賞 水戸光子へ

でかしと感に耐へたものででかしと感に耐へたもので つほさ 「だって、あたし……」 と紅い顔をした、そこで しし」 と尾崎氏がなにか解つた 様な顔をした 大船のお盆大作野村湾 際監督の「愛の暴風」 には同監督を育ての親 とする営ての與太者ト りオ其他が左の如く迫

ホテルのボーイ (三 井秀男、磯野秋雄、 阿部正三郎) 小父さ ん (小林十九二) 小 母さん (出雲 八 重 母さん (出雲 八 重

與太者トリオ復活

みずを見

で見てい、目で見て

天中軒雲月は九月京都で浪

井上正夫映畫

▽雲月再起△

費と契約したが雲月の再起 は各方面から期待されてゐ

直しを食つて「だつて本富に、ナが出さらなんですもの」と笑つた、斯らして尚も「時勢は移る」「手榴弾」と次々にと稽古は彼けられと次々にと稽古は彼けられとがら愈よ公演の日は間近になつて行く 田さうなんでする

伏見晁が執筆

歐洲戦の影響

長春座前

電③六七〇〇

下

減少により、外費の上映 が、質の向上を促さず、 却つて製作費の節減を來 すが如き事なきか 大事ない。 が、質の向上を促さず、 が、質の向上を促さず、

、良質優秀なる文化映畫 を獎勵する事によつてこ の問題を解決し得るか 、製作制限と興行時間の 態に及ぼす影響如何

面より蒐集せる資料を基礎 内務省では目下副映畫の製

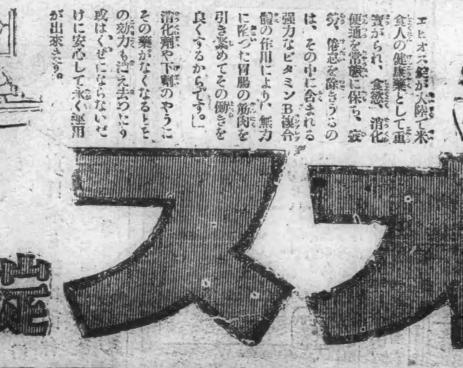
増加又はアトラクション の流行を來すが如き事な きか

低級作に斧鉞!

事出品代表立會で閉票の結果、當選を決定したが、賞金(當選作工千圓、佳作一千圓宛)は劇映璧コンタール當選作「歷史」と共に今月中旬授與式を舉行する當選一理所「或日の干濁皆選一理所「或日の干濁皆」の表述。

映畫の製作制限断行か

になった胃腸の筋肉を一體の作用によりに無力 競力なビタミンB複合 は、その中に含まれる 度通を常徳に保ち、安 でであられ、食慾、消化 であられ、食慾、消化 引き楽めてその働きを



水い で額田六編作の 「小梶丸」が初まる、之は 原に起つた戀の物語である 小梶と言ふオイランに惚れ

遊女小棍に扮する宮古ノン は遊女に打つてつけと思は れる仇つぼさで芝居も達者 である、すみれ君の男装は これまた類待の的であるが とうしたものか慶がかすれ

を 大名類門に新世 大名類門に新世 大名類門に新世 大名の小槌にア

一交樂

四〇(東京)經濟市 三五 (率天) 經濟市

間(山の頃の二

果として製作制限を實行する事になれば、文化映畫の 製作者に對しても、低級な作品のみを設表するものや 名のみの文化映畫業者に對 しては、文部省とも協力し なる模様で、この問題が映 変界に及ぼす影響は相當重 大なものとして注観されて

江

失戀・耳疾に自殺を覺悟し ヴェ

大 に 此の地へ来と 元月 く自分は去る美しかの に我を数輝せし数 類さへも今は消さ 一後の耳疾は低い

な希望に動きされ争闘的な 情熱に支配された強壯な青 時が作品である、作曲に没 頭する時の後は完全に外界 の煩瑣から強脱して内心の 回書にきょ入る事が出来た のである、特記さるべき事 六、〇〇(新京)建國體操 六、二〇(東京)時報 六、三〇(東京) 建國體操 六、三〇(東京) きュース 、三〇(新京)建國體操 なる作品である、つづいて 生輩に最後の敬意を表して 生輩に最後の敬意を表して

「易数を讀んで」(二) 日名靜一 (レコード) 管絃樂「交 電曲アンタール第二番」 リムスキーコルサコフ作 一、三五(東京)経済市一、三五(東京)経済市

大、五五(新京)カレントトピックス 七、〇〇東・新)ニュース (新京)告知事事項、今 中、三〇(新京)皆知事事項、今 中、三〇(新京)造話 七、三〇(新京)遺話 七、三〇(新京)遺話 一章空陛下御酬语子終へ させられて」宮内府總満 では集より」(朗詠) 「金被集より」(朗詠) 長南滿治(等件奏) 辻貞

・ 五〇(哈爾濱)皆絃樂 ・ 一一 「交響曲第二番=長剛作 ・ 日本 「大」ベートヴェン作 ・ 日本 「大」ベートヴェン作 ・ 日本 「大」ベートヴェン作

着手 電迪「銘茶の里」

コズ第五輯、久保田久雄樗

戶 前

表斯能



名 物

こないだも内地から何やらもらった答禮に、こつちから何か送りたく思つたが、 ら何か送りたく思つたが、 ら何か送りたく思つたが、 ら何か送りたく思つたが、 ら何か送りたく思つたが、 ら何か送りたく思つたが、 ら何か送りたく思つたが、 ら何か送りたく思つたが、 ら何か送りたく思つたが、 とにした。茶莊といふ看板 とにした。茶莊といふ看板 とにした。茶莊といふ看板 たって秦いのである。茶とし 中々多いのである。茶とし て最上の物かどうかわから なかつたが、花の入つた茶

H



自然美について、獨步が 関かの文中で、こんな意味 のことを言つてるたやらに 記憶してゐる。「武藏野が そのものが美しいのではな

時人として實に美しいもので、良心的な時人にしてはで、良心的な時人にしてはである。旅行者の眼にも、ときには一行の光さはあるが、いくら時人や歌人だと言つても、けどほりの眼に映つるものには深さや温かさがその土

JWF-10

の道々の建物の黒 のにはおのづから古 のにはおのづから古 のにここにはただ汚 がであらす

だらうかと訝つてみたくなら、海に向つて夢のやらなの職場となつてくれる関東ののではけた裏門でバスを降りて暗い廊下を高澤氏に発導されて進んだ。

くらでもある、それでも武 といふのは私が武蔵野で生 といふのは私が武蔵野で生 活してゐるからである。この 臓野には歴史がある。この 歴史を武蔵野から取り去つ でしまへば、武蔵野の美が ない。自然の美しさは、自 然と人とがとけあつてはじ めて存在するものである」

記

あれるイガリスを る。茶に混つた花の姿は見 る。茶に混つた花の姿は見 た。雲南薄茶で、四角な瓦 かやうな形の上に福の字が が塗談で何かと説明してく れるのだが、實に親切でも 大いに満足だ。その茶粧の番頭 大いに満足だ。その特徴

田 りながらそのスケールに於 に ては流石に北九州の港町に は比ぶべくもないことをは かりながらも煤にまみれた やうな機なさには意外で に行つた驛の小ささはどう であらう、これが拓けゆく が別の門戸といへるであら うか、日本橋を渡つてのま







油と建って

ゲップが出ない

の氣線語る土佐林技正

辛いめ、そのの

しかない人。

が悪くどうしても治らない人

各地の単店員びデパート栗品部にあり電記は十日分(七十銭)が好きを記は十日分(七十銭)か一ヶ月分

連です。

日錄要四個

与映畵數千種

燈

脂ら物などが好きて、絶え

慢性

などが

べられい

正體は何?

連日の

は、八月上旬ー九月上旬(時日追って選送) の方法 勝拔き の方法 勝拔き の方法 勝拔き の方法 勝拔き の時間 一時間(ハーフタイム五分) の時間 一時間(ハーフタイム五分) の時間 一時間(ハーフタイム五分) の場所 新京日日新聞社事業部(電③三三〇〇) の締切 七月二十五日勝守

職係者百五十名の参乗の下に開催されたが、伊藤林野局長の紹介挨拶の後田村博局長の紹介挨拶の後田村博士は全世界の主要國立公園の施旨並に横洲國々立公園の施旨並に候補地となつての通音並に候補地となつてある鏡泊湖を中心に左の如るる鏡泊湖を中心に左の如

に更にその童義を繰りするものと信ずるところで本大會は一般市民の多數参加を希望するものである、しかもこの佳き年に因み市民的行事として斯邁スポーツの鼓吹を企圖することは體育運動の上級大會開催することになつた、足球競妓は古來より支那運動文化史の一頁を飾る民族 的 國 技であ犯元二千六百年を慶祝記念として本社では體聯新京事務局後援の下に左記要項により第一回市民足

回市民足球士

帶

更に國立公園施設の計畫、何に秀れてゐるかを説明。何に秀れてゐるかを説明。

如の

権公威の

※流、森林、原野、湖水、 としてあげられるが、鏡 記と共に種々様々なる風 景を豐富に有してゐることは國立公園として最適 とは國立公園として最適 とは國立公園として最適 とは國立公園として最適

自轉車競技

(上)

使技大

Ξ

中、比の参加なく、自轉車は ・ はののである、自轉車は ・ はの参加なく、自轉車は ・ はの参加なく、自轉車は ・ はの参加なく、自轉車は ・ はの参加なく、自轉車は ・ はの参加なく、自轉車は ・ はの参加なく、自轉車は ・ はの参加なく、自轉車は

奥した。 の急角度の前進振 の急角度の前進振 の急角度の前進振 の急角度の前進振

をかけられてゐる をかけられてゐる をかけられてゐる

1 正つて論じた 重つて論じた 職人五十名を募集したとこ 「本人後接會新京支部では首 軍人の家族で十三歳以上の 軍人の家族で十三歳以上の 申込み殺到

在滿教育の







な症状の方に 好選てさ

に胃痛を伸ふ人。 では食後が空腹時の出る人、胃壁が荒れてゐて胃部に灼熱感がある人、又は食後が空腹時間に 機張と殆んど同様で、胃が張つたり、慢性胃カタルは胃漏、胃下垂、胃

品目

研磨 校 料各種機械 五具 高級製井亦五機械 (10 本是人) (1) 第10 高事合資金社

豊紫路モンテカルロ降電ニニニの

朝日通り三九番頭

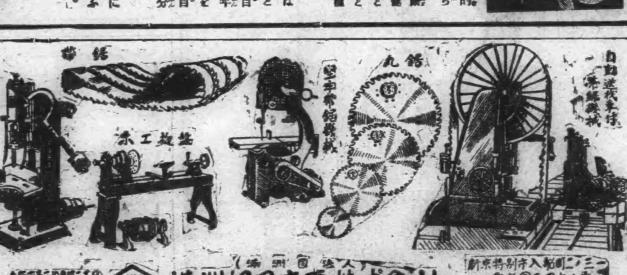
M

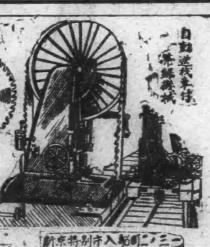
內科性

病科産婦人科





















胃 腸 病 0 原

因

胃とか腸の粘膜にキズ(炎症、 変化しても伸々治らないのは、 たえず慢性的に胃腸が悪く、いろい の有毒素、腐敗酸酵物が酸生してゐるができてゐるばかりか、胃腸内に種々 先づこれを治療することが先決問題である。 からです。

◆の有害無償を設備する作用です。」

「関
・ では、
・ では、 作用を集中したのが新しい特長で…即ち最新の胃腸薬トモサンは、質にこの目的 第一に被覆作用と言ひ、胃腸内壁の炎症、脾

此の新しい特長が認識を高めたからです。 最近トモサンが慢性胃腫病者にさかんに

別

役

電朝話日

般

移之

の點がある、斷乎交通政策見て交通機關の現狀は遺憾

神足説明があった後、取締つな

場においても問題になつ

ふの上程歳案

同欄の活況を呈するのり、本協議會の中性議案は左の通りで

上や理論とも対 信号ののは不能 専馴と協止権で

金工競長

とうよめ始でい覧つーでいぬを着上 **章動い暑** まるあもで譯るあが前手の章動の胸長騰子金たつ云 とメチャにのるるてつなに枚ーツヤジが表代各がい 養の領はのるても

り二十一日迄庭園食堂は休業致し今般防衛訓練の爲め來る十一日よ

しよ

時迄營業致します

ムは午後十

新京ヤ

トホテル

半に亘る長時間審議

ものム感を興へたが上程識案

しては各方面に交渉して ある、さらに協和會より でがかけてもらひたい 呼びかけてもらひたい が協所と住宅との続 生のに倫理を行 ない協和精神の發露を望 ない協和精神の發露を望

を市民に異へるが、これに對し

必要があった。

あ夢でか

信頼波瀾なく本案 には各代表も満足 へ案は解決したい を代表は當局

と相成り候に付此 社団日以降講評書 を書記の承認を計画 はて貿易統制法第

能と決定、同四時体憩 と決定、同四時体憩 と決定、同四時体憩

買收問題

分科會に附託

建總七年七月九日 建總七年七月九日 建徳七年七月九日 建徳七年七月九日 電話2一、九一一番 で本件に関する御照會は左記へ願上候 一、東京營業所、東京市本郷温本郷、五ノ一二 一、大阪駐在所 大阪市西區南堀江通一ノ三八

難問

題

間の運用に開する件でとの 関係調整の件で銀分會提出)▼第

やむを得ず 多少の無理



9

商

3

△歷地△ 新辞書人誠 第編持△實外

について具體的に設けした後間の質視について其関連性の質視について其困難性の質視について其困難性の質視にのいるをいふ不満機関の説明が具體的でな抽象的であるといふ不満性のである辨法の一つ一

急實現は

應急策考慮中(關係機關)

る對策を樹立さ

商人の犯罪事實を述

雨氏は提案理由の補足的説 問されてもそれは形式的 である 備强化問題衝く

の合代表)の意

備前 前 質

山前 長

症治主



四十歳からでいてあるうと 一五歳以上論なりで、さかんに 一歳を越え上論なりで、 一歳を越え上論なりで、

本の詩る打棒はこの日も 電々の詩る打棒はこの日も の質演を見學せしめるため十 論説が顕はさ 大知識を得さしめるため十 論説が顕はさ 大の説に五十 次の歌した無順高俱は八 なし数つて校庭に於て落種 る事質が判明 からう、イヤ でこの統 の質演を見學せしめた り立門えとな り立門えとな り立門えとな の質演を見學せしめた り立門えとな り立門えとな り立門えとな り立門えとな り立門えとな 電々を退く

村田で顧問物薬のてした足の民市 ? 焰氣 "快" の車轉自と車洋い早もりよ車馬りよ車洋一辯客の監練副 つなにとこるれ入仕量大く近をのもふいと車快の子の合 く吐を焔氣といたれさ心安らかるるて

乗用馬車人力車営業組合和 株式會社櫻井事務並に首都 株式會社櫻井事務並に首都

一、地下線が將來の物動計 電に對し如何に盛られて あるか こ、現有交通能力を以てす れば不足車を増加するこ とも大体見透しがつき解 と明快な意見を述べ、直面 と明快な意見を述べ、直面 を開快な意見を述べ、直面 を開快な意見を述べ、直面 と明快な意見を述べ、直面 と明快な意見を述べ、直面 と明快な意見を述べ、直面



きのふ午後二時五十一 震源地は浦鹽

大連場所六日に三船渡(首投げ)十三船渡(首投げ)十三船渡(首投げ)十二 のつた。 を生ずのも

べき康徳七年度第二州新京特別市防衛訓練はいよいよけふ今十一日から三日間全市民を總動員して攀作を演練し防衛下令下の賭訓練を行ぶとともに警護諸施設の飛躍的促進充實を策し防衛戦力を强化す來るべき吉林防衛地區防衞訓練に備へて國都市民をして防衛下令の初期における戦時態勢への轉移動

へよ

る

國都防

三一度三



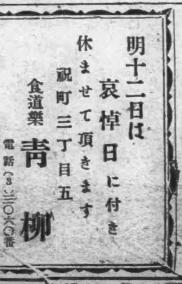












AOO

八二四

若

村成たし
村成たし
村成たし

名

香社

(新京典址前) (新京典址前) (新京典址前)

授業午前、午後、夜間

を 電岩田さん、逃げなくつた か 電岩田さん、逃げなくつた か の を後にして外に出た。 か 道入つてるた。 トンネル の 中の やうな 暗い 長い 廊下に で 一 で ついてるるのだ。 こつ目の 電燈の ともつて

南豐島南人和曾和日月食

通 電3 三七〇一番

新京コンエー組合内

新清郎・立中書

建築用材料

廣告の御用は

牛乳一合八錢

古本買入一册の本も貴重な資源

電話③三三〇〇

でだから能を奥さんに貰つ でも決してあたしはお化け になどなつて恨みに行かな

0

(百一) 三文都市(十一) それは會社側がやとひ入れた暴力圏であつた。 『岩田さん』早く逃げなきや駄目よ。彼奴等何をするか解らない奴なんだから』 だが岩田がそこから出てだからとする、それと出會

すけにすんだ!

は。こんな所へ何しに來 費線か。 事議圏の奴つて

古物 丸八商店

カメラ修理が一般の大学では、一般の大学の大学の大学の対学行 藤 新京西五馬路東入口 たの必瀬と虹挫的止痛止 しあい驚異的事實を御試 しあい驚異的事實を御試 したのが の必瀬と虹挫的止痛止 による淋漓を 治を での必瀬と虹挫的止痛止 淋病に熱 代行社

失業 路頭に迷ふ者、 新京佐 久 川電話2一八四二番 事業調査 新京興信公所 新京興信公所

年の人を求めたき者共に本者へ 人を求めたき者共に本者へ 人を求めたき者共に本者へ 一〇八五 日 遍會

お米さ

木炭の

お茶道具はお茶道具は

融金及話電價 新秘期長·詩即融金買 るよ用信も最は設相側の話電入

ほねつ 滿鉄病院東正門前

印刷液版簿 三友社

看板

〇の御用 電③五八六五 4 新京タイヤ街



久域 東二條通交番蘭 市光堂療院 音光堂療院

話電見え

古光堂療院

金融



新滿商事

中央通り

宋松接骨院

お灸

あんま特数

鍼灸院

整骨



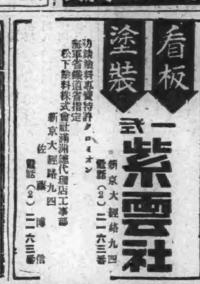
融金工商小中 速 迅 便 輕 社會式株業實省東 (六○四街大同大市別特京新 所在社) (巻七一九回 2 込織)内ルビ拓東













に大人服より改造婦人子供服新調並 報水第早速多上 山 電話(2)七六四



工具火氣化 並煉 工作機械瓦及粘土線用碍子 畈 賣

(2)













